2011年度数学 IA 小テスト(第12回) (1月16日配布)

担当:斉藤 義久

[1] a>0 とする.3 次元空間内で,半径 a の球と半径 a/2 の円柱の共通部分の体積を求めよ.ただし,球の中心は円柱の表面上にあるとする.

[2] X を原点を中心とする半径 a>0 の球 (の内部)とするとき,積分

$$\int \int \int_X \log(x^2 + y^2 + z^2) dx dy dz$$

の値を求めよ.

[3] 2 変数関数 f(x,y) を次で与える.

$$f(x,y) = e^{-x}(x\sin y - y\cos y).$$

このとき \mathbb{R}^2 内の任意の区分的になめらかな閉曲線 C に対して

$$\int_{C} \frac{\partial f}{\partial y} dx = \int_{C} \frac{\partial f}{\partial x} dy$$

であることを示せ.

[4] $E=\{(x,y)\in\mathbb{R}^2\mid x,y>0,x+y<1\}$ とするとき,次の等式を示せ.

$$\int \int_{E} x^{p-1} y^{q-1} (1 - x - y)^{r-1} dx dy = \frac{\Gamma(p) \Gamma(q) \Gamma(r)}{\Gamma(p+q+r)} \qquad (p, q, r > 0)$$

○ 発展問題([4]の一般化)

 $\varphi(u)$ は (0,t) 上の連続関数で,広義積分 $\int_0^t \varphi(u) u^{p+q-1} du \ (p,q>0)$ は収束するとする.このとき,

$$\int \int_{E_t} x^{p-1} y^{q-1} \varphi(x+y) dx dy = B(p,q) \int_0^t \varphi(u) u^{p+q-1} du$$

を示せ、ただし $E_t = \{(x,y) \in \mathbb{R}^2 \mid x,y>0, x+y< t\}$ とする .

注) $t=\infty$ でもよい . その場合 , E_∞ は第 1 象限を表すものとする .